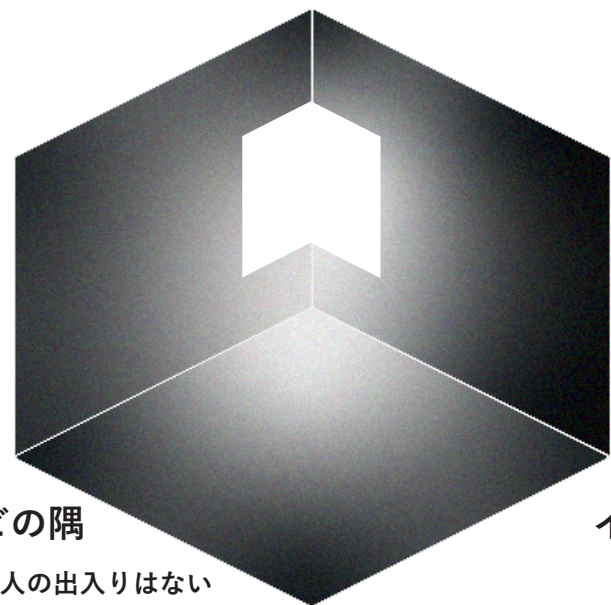
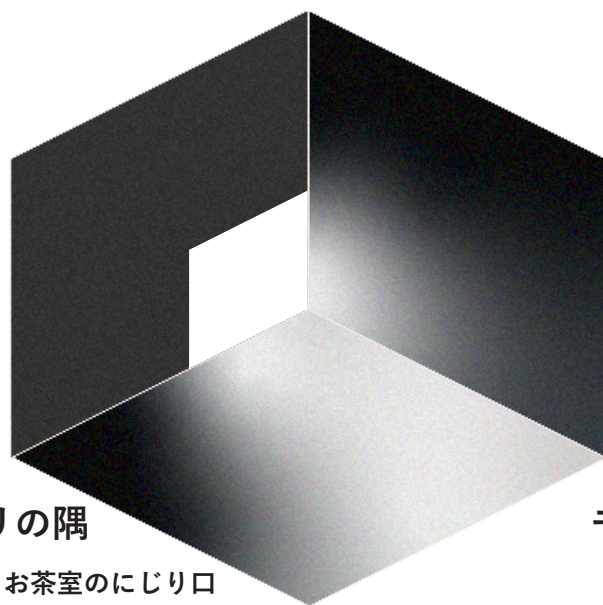




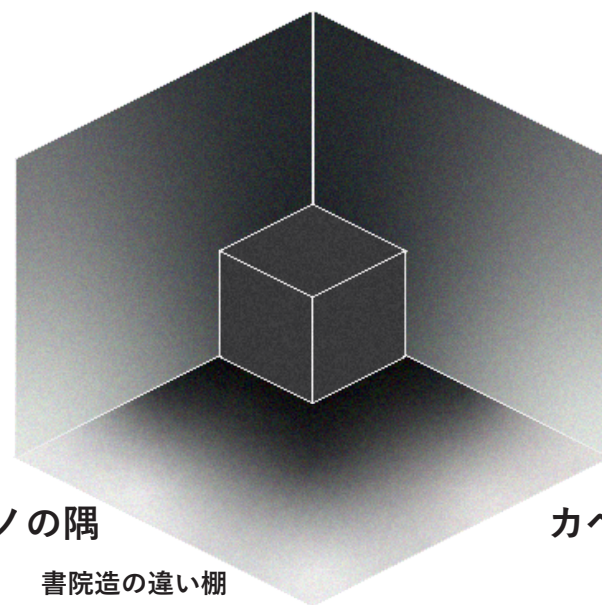
ムスビの隅

人の出入りはない
が内と外を結ぶ



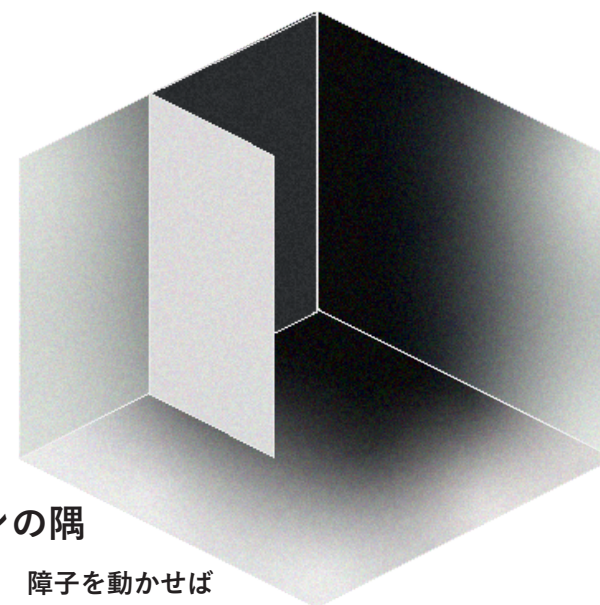
イリの隅

お茶室のにじり口
などひっそりと



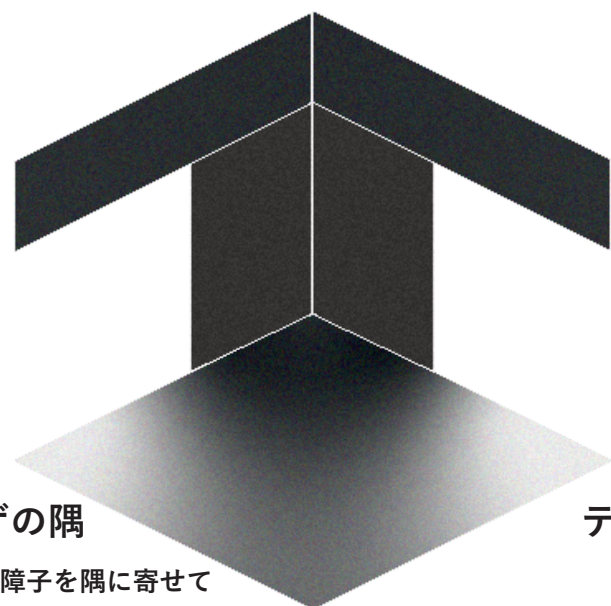
モノの隅

書院造の違棚
など物の収納に



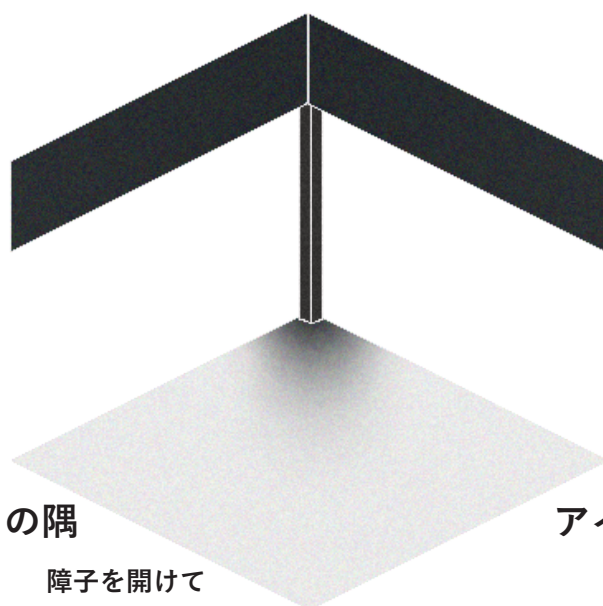
カヘンの隅

障子を動かせば
一つの空間に



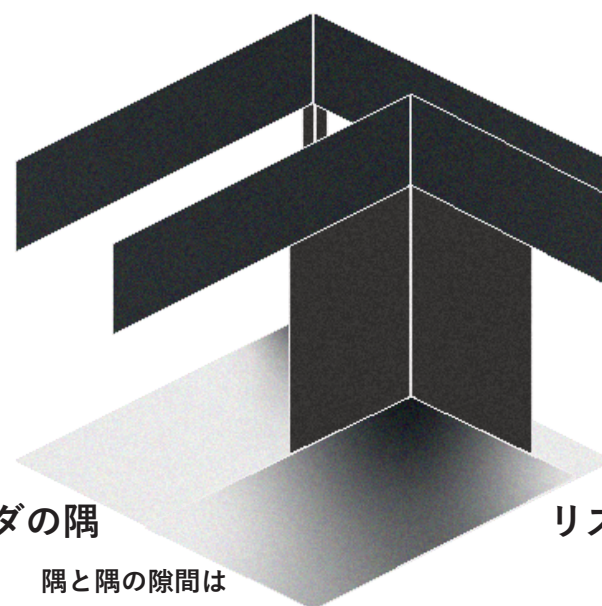
カゲの隅

障子を隅に寄せて
影を集める



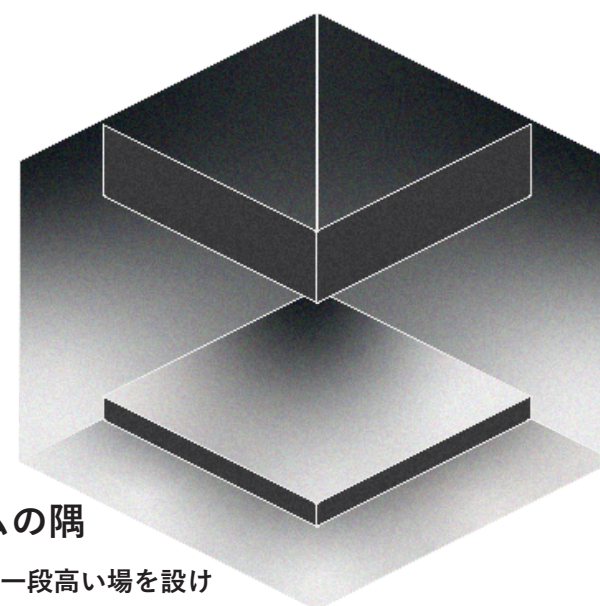
テンの隅

障子を開けて
木の柱だけに



アイダの隅

隅と隅の隙間は
土間や縁側に



リズムの隅

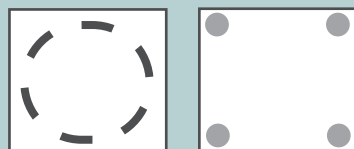
一段高い場を設け
空間にリズムを

1 中心は動、隅は静

人間の動線は曲線なのに、建築は直線である。

なぜ余剰を残すのか。

中心と隅には空間に見えない境界があり、空間性が異なっていると考えた。



2 日本人は隅が好き

電車に乗って一目散に隅の席に向かう日本人

折り紙を折るときに端を合わせる日本人

隅や端に対する意識が高い。

3 隅の可能性〈提案〉

隅の静謐さをそのままに、隅を中心に集める。静かなコミュニケーションが中心で生まれる。

